

目 次

第1章 経営戦略策定の趣旨	1
1 経営戦略策定の趣旨と位置づけ	1
2 計画期間	1
第2章 水道事業の現状と課題	2
1 事業概要	2
(1) 事業の現状	2
①給水	2
②施設	2
③料金	2
④組織	3
(2) これまでの主な経営健全化の取組	3
①水道事業ビジョンの策定	3
②民間委託の推進	3
③広域化への取組	4
④広報活動	4
(3) 経営比較分析表を活用した現状分析	4
①経営の健全性・効率性について	4
②老朽化の状況について	4
③その他財政指標について	4
第3章 将来の事業環境	7
1 給水人口の予測	7
2 水需要の予測	8
3 給水収益の予測	9
4 経常利益の予測	10
5 施設・管路の見通し	11
(1) 施設・設備の耐震化・更新・長寿命化	11
(2) 管路の耐震化・更新・長寿命化	13
6 組織の見通し	14
第4章 経営の基本方針	15

第5章 水道事業の効率化・健全化への取り組み	16
1 安全な水道水の供給	16
2 安定供給の確保	16
3 危機管理体制の強化	16
4 経営基盤の強化	17
5 環境保全の推進	17
第6章 投資・財政計画（収支計画）	18
1 投資・財政計画（収支計画）	18
(1) 投資・財政計画（収支計画）	18
(2) 投資・財政計画（収支計画）の策定方針	18
①投資・財政計画（収支計画）のうち投資についての説明	18
②投資・財政計画（収支計画）のうち財源についての説明	22
③投資・財政計画（収支計画）のうち投資以外の経費についての説明	29
(3) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組	29
①投資についての検討状況等	29
②財源についての検討状況等	30
③投資以外の経費についての検討状況等	30
2 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項	31
○投資・財政計画（収支計画）	32
○経営比較分析表	34